

さいりん



倫理法人会に入会して良かったこと

三上 忠男 法人アドバイザー

河野 武彦 法人アドバイザー



埼玉県倫理法人会
公式サイト

夫婦で学ぶ倫理とは 2

活動報告・お知らせ



さいたま市浦和区倫理法人会の川口順子会長は美容師さん。鳩ヶ谷駅前の「サロン・ド・ジュン」で元気に営業中です。このお店は3年目で、その前は50坪の大きなお店でやっていたのだとか。今はコロナ対策下で営業していますが、コロナが明けたら「みんなで美味しいものでも食べに行きたいねー」と話しています。

「運命自招」と「信成万事」

今号より「倫理に入って良かったなあ」というお話を、埼玉県の法人アドバイザーのみなさんにうかがって掲載します。トップバツターは、三上忠男さんです。

朝5時に単会会長が迎えに来たので仕方なくモーニングに参加

編…三上アドバイザーが草加市倫理法人会に入ったのは25年前の単会設立のころですか？

そうです。草加市初代会長の中村孝明さん（現・草加市相談役、県歴代会長会会長代行）の家と私の家がすぐ近所なんです。それで中村さんから、倫理法人会という会を草加に作るから入ってと言われたんです。

でも私は倫理法人会ってというのがよくわからなくて、説明を聞いてみると朝集まるというんです。私は広告関係の仕事なので夜型なんです。だから朝じゃ行けないよと断ったら、どうしても来てよと言うものだから、じゃあ一ぺんだけねと言ったのが運の尽き。

草加市倫理法人会は、当時から今と

同じ埼玉屋旅館で毎週木曜日にやっていました。数日後、中村さんが朝5時に家に迎えに来てくれたんです。私はまだパジャマだったんですが、仕方なくスーツに着替えて助手席に乗りました。

会場に着くと、役員がみんな揃って玄關であいさつしてくれます。草加市のモーニングをご存じの方にはおなじみの風景です。

すごいあいさつだなあと思ってた。

おはようございます、おはようございます。普通初めてだとまごつくじゃないですか。ところが中村会長が私の肩を抱くようにして、一番前の空いている席に「どうぞ」って案内してくれたんですよ。嬉しかったですね。知っている人がほとんどいないところなんですけど、安心して席に座りました。

初めての輪読で「運命自招」と出会い、その場で入会を決意

編…会長みずから未会員を案内して一番前の席に座らせる。理想的なおもてなしですね。

それだけじゃないんです。中村会長

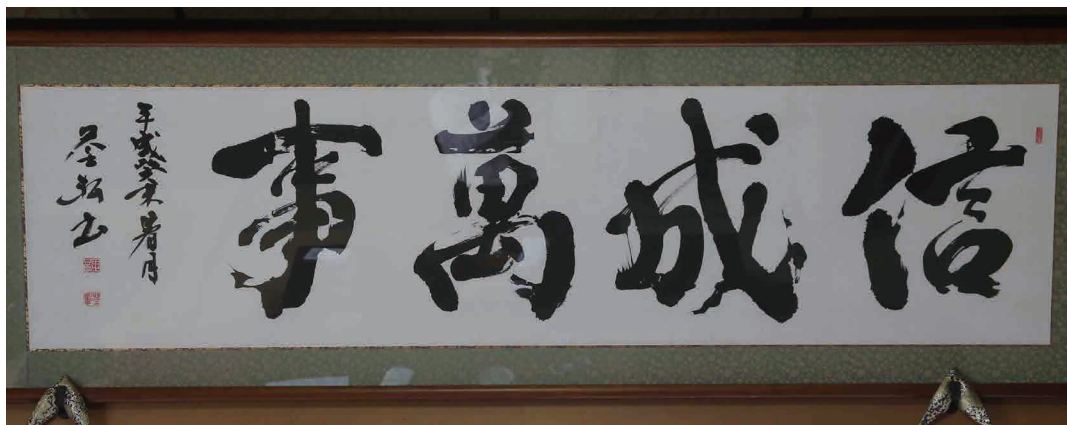
が、「三上さん、輪読っていろいろがあるんだけどね、リーダーが「今日は」って言ったら「最良の一日」って続けるんですよ。それで葉に赤で印を付けながら教えてくれました。

そして輪読の時間になりました。その日は第三条の「運命自招」でした。私はそのページを読んでものすごく



三上 忠男 法人アドバイザー

大腸ガンの手術を無事に乗り越えさせてくれた「信成万事」を、書家である義理の兄に揮毫してもらい、額にして飾ってある。



いショックを受けたんですね。何でもシヨックを受けたかっていうと、それまでの私は、運命っていうのは神様が与えてくれたものだから自分ではどうにもならないと思っていました。そして、そしたらこの『万人幸福の栞』には、

運命も境遇も全部自己責任だと書いてある。そして、それまで私が運命だと思って諦めていたものは「宿命」であって、その後の運命は自分で作るんだというのを、丸山敏雄先生に教えられたんです。

その日の講話者がまたいい先生でね、運命を作るにはじつとしていたらダメ、とにかく「ハイ」のひと言だって言うんですね。私はあなたの言うことを全部受け入れますという受容の力が運命を作るということを、その時初めて知りました。

それで、すぐ中村会長に「この会に入れてください」ってお願いしたんです。そして、入会してすぐに「ハイの実践」を始めました。おかげで夫婦仲が劇的に変化して、家内からは「お父さん、だいぶ変わりましたね」と言われるようになりました。仕事もどんどん好転しました。

「信成万事」で大腸ガンの手術を無事に乗り越える

編…「運命自招」と「ハイの実践」。ほかに倫理で学んで良かったことはありますか？

私は五十代で大腸ガンにかかり、大手術を受けて生還したんですが、この苦難を乗り越えることができたのは、「信成万事」を学んでいたおかげだと

思っています。

私はお酒が大好きで、毎晩晩酌を欠かさないで飲んでいたので、ある時、胃の調子が変わったと思って医者に診てもらったんです。そしたら「ちよつと荒れているけど大丈夫」という診断でした。でも下腹が張る感じがすると医者に伝えたら、「では腸の検査を」ということになりました。

その結果、ステージ2から3のガンが見つかり、すぐ入院ということに。小さなものなら内視鏡で取れるんですが、大きすぎて腸を切らなければならぬということです。

私はもう目の前が真っ白になってしまいました。一緒にいた家内が「お父さん、大丈夫だよ。そんなに心配しないで。世の中はなるようにしかならないんだから、ケセラセラでいきましょう」と慰めてくれました。これにはすごく力づけられました。

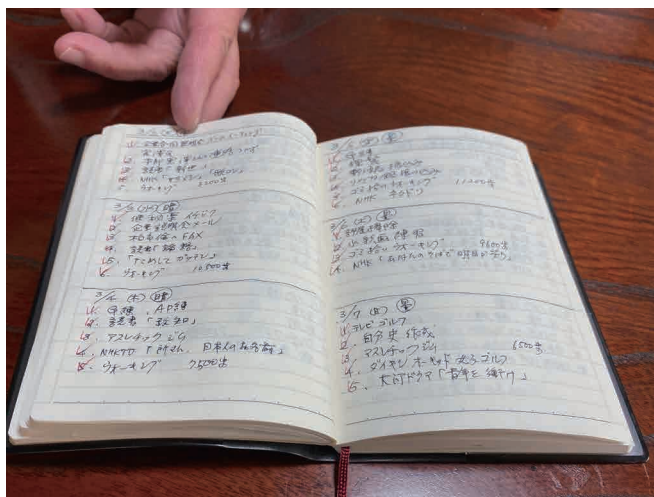
もう一人、私を励ましてくれた人がいます。それは私の母親です。彼女はとてもネアカな人で、私が小さいころから「忠男、どんなことがあっても物事は前向きに明るく考えなさい」と私に教えてくれました。

2人から励まされた内容は、栞の第十五条「信成万事」そのものです。その考え方に従うこ

とにしたおかげで、S字結腸を20センチも切る手術に耐えることができ、1カ月の入院から無事生還することができました。

これも倫理を学んでいたおかげだと思ひ、私は書道の先生をやっている義理の兄に頼んで、「信成万事」の額を作ってもらいました。それを座敷に掲げてあるのですが、私はその部屋を「信成万事の間」と呼んでいるんです。

ここまで「運命自招」と「信成万事」のお話をしてきましたが、私にとって倫理法人会に入って一番良かったことは、夜型生活を朝型に変えて、目が覚めたらさっと起きる訓練ができたことです。これには本当に感謝しています。



三上アドバイザーの手帳。すべてのスケジュールがこの1冊にまとめてあり、毎晩、予定の消化をチェックしている。

まわりの人たちから何を学ぶか

三上アドバイザーと同様に草加市倫理法人会の設立当初から在籍している河野アドバイザー。倫理の学びと組織づくりの真髓について、語っていただきました。



河野 武彦 法人アドバイザー

六本木からの朝帰りでのまま モーニングセミナーに出席

編・河野アドバイザーが倫理に入会したのは何年前ですか？

草加市倫理法人会を設立した時だから、25年ぐらい前ですね。初代会長の中村孝明さんが友達で、「草加に倫理法人会を作るから入れ」と言われて。最初は「勘弁してよ」と逃げ回っていたんですが、「会員が足りないんだよ、頼むよ」と言われて人数合わせに付き合いました。

最初のうちはモーニングセミナーに行ったこともありませんでした。夜の会には2回ほど顔を出しましたが。

それがモーニングセミナーに行くようになったきっかけは、ある日、六本木から朝帰りしたことです。家に電気がついていて、「かみさんが起きてる、やばいぞ」と思いました。もしかしたら離婚届にハンコ押せて言われるんじゃないかと。

そうしたら、当時は社員への給料が現金払いだったから、家内は給料袋にお金を入れていたんです。そこに私が帰ってきた。家内はお金の計算が合わなくて困っていたところだったので、「父ちゃん、いいところに帰ってきた。手伝って」と。

お手伝いしてようやく終わったら、家内が草加市モーニングセミナーの月

間予定表を出してくるんです。「今日は木曜日。時間もちょろどいいから、今から行つてらっしゃい」

行ってみると、青年会議所の先輩や後輩がいます。「いやあ河野さん待ってたよ。よく来たよ来た」と歓迎してくれます。

そして、「来週も来るよな」と言うから、つい「来ますよ」って返事して。それから休めなくなっちゃった。そうになると倫理はすぐ役員じゃないですか。私は受けたらどんな役でも必死でやることにしていたので、一生懸命にやりました。すると、すぐに単会の会長。それが終わったら、埼玉県の副幹事長をやれと言われます。その次は副会長。そして会長。

私が県の会長をやった時は、先輩たちから東京、千葉に取られた「1番」を取り返せとプレッシャーをかけられ、それがミツシヨンでした。そのため役員さんみんなで力を合わせて、会長1年目で東京と千葉を抜き、埼玉県が1位に返り咲くことができました。

県の役員になってから放送大学で勉強を始め、組織論を学んだ

編・県会長時代はいろいろとご苦労があったことと思います。

私は30代のころから町会役員や商工会役員を先輩たちから「やれ」と言わ



「おせんべいのテーマパーク」としてオープンした「草加せんべいの庭」。庭は河野アドバイザーがみずから設計した。

れて引き受けていたから、ある程度、組織の運営のことは経験がありました。ただ、若い頃は勉強が嫌いだったので、県の役員をやるのなら、いろいろなことを勉強しなければいけないと思いました。

それで、副幹事長の時、これはあまり人には言っていなかったんですが、放送大学に入学しました。放送大学は入学試験がなく、お金さえ払えば入学できます。そこで組織論や心理学、教育論を中心に勉強しました。やっぱり組織は人ですから、人のことがわからないとうまい運営ができないと思った

からです。

その勉強が、県の会長になった時に全部役に立ちました。困ったことがあると、「あの本に書いてあったかな」と勉強していた本を引っ張り出して、組織作りを考えました。

組織は人が築きますが、崩れる時もある原因です。だからリーダーは厳しさと優しさをうまく持ち合わせていかないとけません。

そして組織を回す中では、どうすれば楽しくできるかということも、大事なポイントです。それには自分のキャラをうまく使わなければいけないし、役員さんそれぞれのキャラもうまく生かしてもらわないといけません。そのためにはどうしたらいいかを、いつも考えていましたね。おかげで私自身、県の会長時代はとても楽しんでやることができました。

倫理を学んでいくと人との接し方が自然に変わってくる

編…河野アドバイザー自身が「倫理に入って良かったな」と思うことは何ですか？

まずはいろいろな人と会えたこと。どんな組織でも、一番の財産は人ですよ。素敵な人たちと出会って、その人たちが何を学ぶかですね。それから丸山先生のおっしゃる「明

朗・愛和・喜働」で「ふんわりと柔らかで何のこだわりも不足もなく張り切った澄み切った心」を持ち続けること。そのために日々実践をして習慣化していく。

私は倫理で言われたことは、とりあえず実践してきました。役員朝礼で若い人から「河野さん、おじぎの角度が悪いです」と言われて、青年会議所だったら「うるさい！」って言うところを、倫理では「わかりました」です。

やっているうちに習慣化するから、習慣になるまで実践を続けるっていうのが私は倫理の原点だと思います。

世の中にはいろいろな知識がありますが、その知識を持つている人がそれを生かしているかというのは、「実践をしているか」にかかってきます。いろいろな勉強をしても、その勉強を実践して生かさない限り、勉強したことにはなりません。

だから、どんなことでも教わったら、とりあえずやってみるんです。それで自分が進化していく。それを実

感するプロセスが楽しいんです。

私なんか、倫理に入っていなければ家内に逃げられていました。倫理で人生が変わった人はたくさんいます。入会して良かったという人が増えて、それを会員スピーチとかで報告してもらって、その繰り返しで「出てみようか」と思ってくれる人が一人でも増えてくれればいいですね。

「草加せんべいの庭」の店内。倫理で学んだ組織づくりが人、商品、サービスのすべてに生かされている。



夫婦

で学ぶ倫理とは2

今回は本庄市倫理法人会で活躍する2組の夫婦会員を紹介します。夫婦が夫婦を勧誘した「普及の連鎖」の事例です。

バラ園の見学に来た小出さんから「夫婦で入れば」と誘われました

松川正一さん、道子さんご夫妻は、夫婦で造園業を営むかたわら、奥様の趣味のバラ園も経営。本庄でも有名なおしどり夫婦です。

いい人たちとの出会いがあった人間関係の幅が広がりました

編：まず自己紹介からお願いします。

正一 こんにちは。栄光造園の松川正一と申します。倫理は今年の9月で約4年になります。小出操相談役からお

誘っていただいて、妻と一緒に入会しました。倫理は10年前から知っていましたが、なかなかチャンスがありませんでした。

道子 お世話になります。年齢では妹なんですけど、お姉さんみたいに頼りがいのある小出操さんの紹介で倫理に

入りました。いろいろな人たちとの出会いを広げてもらえて、大変感謝しています。お父さんは造園業をやっているんですけど、私は一緒に手伝っています。その中で私の趣味が高じて、だんだんバラを植えていって、「ローズガーデン令和」として開放しています。現在バラは約600本。毎日夜と戯れることができて幸せです。

編：倫理に入る前と入った後で、夫婦関係が変わったことはありますか？

正一 ふだんは変わりはないのですが、倫理を学ぶことによって人間関係の幅が広がりましたね。そこが一番です。仕事柄人との接触が多いものです





600本のバラが咲くという「ローズガーデン令和」。5月から11月まで一般に開放されている。こちらは主に奥様の道子さんの仕事。

夫婦会員が活躍することで会が華やかに活性化

から、そういう中での本当に学びというんですかね、これはもうお金では買えないものだとなあと、今でも本当に感謝しています。

道子 私たちは生きていく中で、自分たちだけじゃなく人も一緒に大切にしていこうという思いでいようねと、お父さんといつもそういう話をしています。喧嘩もしますけど尾は引きません。入会してからいろいろな人を紹介していただいたり、目配りや気配りを教えてもらっています。本当に世間が広がって、いい人との出会いがいっぱいあって、楽しくやっています。

編…それぞれお相手の一番いいところを教えていただけますか？

正一 彼女は人間が素直なんですね。ですから倫理にも素直に入っているのかと私は思っています。

道子 優しさと笑顔ですね。

編…これから倫理でどんなことを学んでいきたいですか？

正一 私も倫理はまだ入会4年ですが、まだわかったという部分はないんですけど、まずは十七カ条をしつかり

読み込もうと思っています。

道子 モーニングセミナーに出るたびにいろいろな人の講話を聞きますよね。で、それが自然に自分の心に入るように、自分のものにしていけるように成長していきたいと思っています。

編…夫婦が同時に入会するというのは、あまり多いケースではないと思いますが、最初に小出さんが松川さんご夫婦を2人ともお誘いしようと思ったのは、どんなことからですか？

小出 松川さんは私の経営する介護施設「どりーむ」の近所でローズガーデンをやっていたので、ある日、見学に行きました。その時に、松川さんがご夫婦と一緒に仕事をされていることがわかって、それだと行動する時間帯もたぶん一緒だろうなと思い、私が

単会の会長をしていた時の最後の講話にお誘いしたんです。そして、地域に根ざしたご商売をされているし、ご夫婦と一緒に学べたらきつとお2人にもいい結果になるのではないかなと思ってお声がけしました。

編…普及拡大委員長にお聞きしますが、夫婦で入ることの良さについていうのは、どんなところでしょうか？

渋澤 夫婦で入ることの一番いいところは、奥さんがムードメーカーになることです。本当に会が華やかになります。そして、夫婦の原点が多くの人に伝わり、そのことで会も変わる。会が変わることによってまた2人も変わる。そういういろいろな効果があるので、ご夫婦で参加することはすごくいいことだなと思いますね。

開店20周年の節目に夫婦で入会。一緒に勉強すると理解が早い

松川夫妻に入会を誘われた山田秀樹・八重子さんは、イタリア料理店「CAO（チャオ）」を2人で経営する仲良し夫婦。

夫婦から誘われたから自分たちも夫婦で参加するのが当然

編…次は山田さんご夫妻に自己紹介からお願いします。

秀樹 こんにちは。本庄市内でイタリ

ア料理店を夫婦2人で経営しています。倫理歴は6月で丸3年になります。入会のきっかけは、松川さんご夫妻が当店のお客様でありまして、妻が接客をしながら松川さんとお話をさせていただくことが多くなりまして、その中で倫理法人会のお話をいただきました。ご夫婦からお誘いいただきましたので、私たちも夫婦で参加するということですが、これはもう当然と思っております。夫婦で学ぶことの良さはスピード感です。2人で学んでいると夫婦の会話の中に倫理の話がずいぶん出てきます。みなさんも夫婦で学んでいただけるといういなと常々思っております。



八重子 妻の八重子です。松川さんご夫妻から「八重ちゃん、こういう会があるんだけど、入ってみたい？」と言われた時に、会員リストを見て、こういう立派な方たちの中に、うちなんかとんでもないと思っていました。ただ、うちの旦那さんは調理師なので調理場に入ったまま、人との会話がだんだん少なくなってきました。ちょうど20年目のお店の節目で、何かきっかけがほしいなという思いがありました。誘われて基礎講座に主人と2人で行ってみると、私が常日頃思っていることと会の勉強がぴったりで、すばらしい会だと思いました。実は渋澤普及拡大委員長が私たちの学校の先輩で、主人は憧れていました。その渋澤さんに声をかけていただいたことで、主人も自分がこの会に入ってもいいんだと思えたそうです。今は2人で楽しく学ばせていただいています。

秀樹 「人のお役に立ちたい」という気持ち強いことです。それは以前からあったんですけど、倫理に入りますます磨きがかかってきましたね。それに釣られて私も、人のお役に立てるような人間になろうと、日々学んでおります。

八重子 何と言っても、頼りになるところです。

倫理に入ってから人への感謝の気持ちが芽生えるようになりました

編…倫理に入る前と入った後で変わったことは何でしょうか？

秀樹 決定的に変わったのは、人への感謝の気持ち。これは断然に変わりました。どちらかというと自分は「自分が良ければいい」というタイプの人間でしたが、倫理にお誘いいただいて、毎週木曜日のモーニングセミナーに参加するようになって、みなさんそれぞれへの感謝の気持ちが多く芽生えるようになりました。もちろん、妻に対しても感謝の気持ちが増えております。たまに喧嘩することもあるんですが、感謝の気持ちのほうから先に出てきますので、それ以上の大きな喧嘩にはならずに済んでいるかなと思います。

八重子 いろいろな方とのつながりに

いつも感謝しているんですが、そういう気持ちで倫理に入る前と入った後で変わった部分です。とにかく主人が一番変わってくれました。主人が皆さんと嬉しそうに何かをしている姿を見るのが、すごく幸せです。

編…本庄の強みはどこにあると思いますか？

渋澤 みんながつながっているところですね。倫理以外にも日常のいろいろな部分で人と人とのつながりを大切にしているのが本庄の仲間です。その中のひとつの場所として、本庄市倫理法人会という会があるんです。だから、特に倫理の場だけでなく、相手のことを思いやる気持ちとか、相手の人に何をしたらお役に立てるのかという気持ちをみんなが持っているんですよ。そこが本庄の強いところなのかなと思います。



ご主人は調理師、奥さんは接客で人気のイタリアンレストランを盛り立てている。倫理に入ったことで、さらに2人の息がぴったり合うようになった。

会員紹介

～ 所 沢 倫 理 法 人 会 ～

株式会社 テクノスタッフ 本田光弘

倫理との出会いは、ある単会で経営者の仲間が講話をするというので、モーニングセミナーに参加した事でした。その後は倫理の学びの通りに、「即実行」で当単会の会長と面談をすることになり、面談(雑談)は3時間以上も続き、会長のお話と人柄にとっても興味を惹かれ、入会する事にいたしました

現在、「実践」を意識して行う事で、良い結果を作り出していると実感しています。特に感じる事は、富士研での「経営者倫理セミナー」で学んだ「恩の遡源」での両親への

感謝でした。今までは「当たり前」と考えていた存在から「自分の根幹である」との存在になり、この世に生をいただき、大きな愛情で包んでもらっていた事に感謝をする事で、会社の社風が良くなり離職者が減り、売り上げ目標も達成する様になり、夫婦の絆もより強くなりました。そして感謝の実践としては、毎朝、両親の写真に向かい、「朝の挨拶と今年の実践目標の唱和」を行っております。



〒359-0026 所沢市牛沼486-1
<http://www.technostaff.jp/>

～ 川 口 市 倫 理 法 人 会 ～

浜野明子

外資系生命保険会社で生命保険の営業の仕事をしながら、お客様の夢の応援団をしております。

昨年11月のことです。いつも夢を語り合っている上尾のお客様から「倫理法人会に入会するわ」と突如LINEが入り、その月末に、久しぶりにお会いした川口のお客様から「倫理法人会の事務局のお仕事をする事になったの」とお聞きし、この偶然にご縁を感じ、今年の1月に川口市倫理法人会に入会いたしました。

普段から、仕事を通して「物ごとの真理」を知りたいと思っておりましたので、みんなで学び、学んだことを実践し、体験を発表し合えるモーニングセミナーの場にとっても感動しました。

「朝からこんなエネルギーが湧く場があるなんてすごい!」と。このエネルギーの渦に巻き込まれてのご縁なのだと感じました。

これからは倫理でしっかり学び、尊己及人の境地を目指し、お客様のお役に立てるよう仕事に取り組んで参ります。



～ 寄 居 ・ 秩 父 倫 理 法 人 会 ～

ソニー生命保険株式会社 埼玉ライフプランナーセンター第1支社 ライフプランナー 根岸義弘

2021年3月にご縁をいただき入会いたしました。心がけていることは、「素直・謙虚・前向き」です。

たくさんの方々に生命保険の本質や仕組みについてお伝えし、感動と満足を得ていただけております。今後一人でも多くのお客様にできるだけ早くお会いし、最適なご提

案をさせていただきたいと考えております。常にお客様に寄り添った一生のサポートを実現させていきます。今後ともよろしくお願いいたします。



補助金活用術を学びました～倫理と経営勉強会～

西入間倫理法人会



コロナ禍ではありますが、感染対策を徹底し、補助金活用術をテーマとした勉強会を開催いたしました。

補助金と助成金の違い、実際の補助金を申請した事例をあげ、書類作成時のポイントを勉強しました。経営者にとつては、いまだ大変興味のある勉強会となり、会場はソーシャルディスタンスをとりながら満席となりました。

今回の勉強会は、当単会の戸口儀隆会長が講師として開催、実際の成功事例を7つあげ深掘りしていきましました。質疑応答時間もしっかりとつていきましたが、最後は「もう少し聞きたかった」という声も聞かれるほど、勉強会の2時間はあっという間に終わってしまいました。講師の戸口会長からは「審査項目を必ず把握し、加点項目を得る!」というアドバイスと、希望者には虎の巻が配布され、大盛況のうちに終了しました。

いまだから経営者の「特に知りたい!」に答える、時代に合った有意義な勉強会となりました。

新しい形での倫理経営講演会開催

吉川・松伏倫理法人会



3月28日に開催した倫理経営講演会は、コロナ感染の影響で会場の変更に始まり恒例の懇親会も行わず、協賛金額も変更するなど新しい形を探りながら準備をしてきましたが、お陰様で成功裡に終えることができました。

会場はいつものモーニングセミナーの高富集会場。席は間隔を空け最大50席を用意。講師を入れてちょうど50席が埋まりました。コロナ対策で会場全体をカバーできるウイルス除去装置の設置もいたしました。出席者の皆様には御礼に吉川の名物どらやきをお土産にお持ち帰りいただきました。

また、協賛広告は本当に快く、多くの会社様(91社109枠分、内未入会25社)からいただき、立派なパンフレットができたことも感謝でした。

今回学んだことの一つは協賛広告(一口3000円)をいただきながら、普及活動に繋がれたことです。

東南地区応援ゴルフコンペ開催

吉川・松伏倫理法人会



4月20日、爽やかな青空の下、コロナ禍でモーニングセミナー運営に苦慮している東南地区の各単会を勝手に応援するゴルフコンペを吉川・松伏倫理法人会主催にて開催いたしました。

東南地区の各単会から総勢36名が参加され、親睦とコロナに負けない強い絆を確かめ合い、安全に盛大に終わることができました。

ご参加された皆様、協賛金や協賛品をご奉仕いただきました皆様、本当にありがとうございました。





草加市倫理法人会では5月18日の朝6時〜7時まで、東武スカイツリーラインの「獨協大学前駅」近くの松並木通りを中心にロードサポートを実施いたしました。この松並木通りは「日本の道100選」や、松尾芭蕉「おくのほそ道の風景地 草加松原」として国の名勝に指定されています。今回も、たくさんゴミを拾いました。ゴミのない風景を見るのとても気持ちの良いものです。これからもきれいな街づくりに貢献してまいります。

国の名勝を綺麗に！ロードサポート 草加市倫理法人会



草加市倫理法人会では5月18日の朝6時〜7時まで、東武スカイツリーラインの「獨協大学前駅」近くの松並木通りを中心にロードサポートを実施いたしました。この松並木通りは「日本の道100選」や、松尾芭蕉「おくのほそ道の風景地 草加松原」として国の名勝に指定されています。

ロードサポートからのゴルフが本庄流 本庄市倫理法人会



今では、ゴルフクラブを振る前に竹箒を振る事が習慣になっている本庄のロードサポート活動です。地域の方は高齢者が多いため、倫理のメンバーが沢山参加することを、非常に喜んでいただいております。

ロードサポート活動でも「職場の教養」を毎月配布し、地域の方たちと「幸せの仲間づくり」を実践しながら、倫理の学びを地域の方たちにもご案内しております。

毎月第1土曜日の午前6時30分から金讃神社でロードサポートを実施しています。以前は、10名ほどの活動でしたが、最近では、約18名もの活動に変わって来ましたが、それには、面白い理由がありますので、今回ご紹介させていただきます。

「ゴルフするならロードサポート活動してからいこう！」

美しい所作は年齢に関係なくできる 女性委員会



本題では、まず自身の「見た目」に注意を払うことが肝心で、良い姿勢、良い表情、美しい所作が自分を作る。豊かな表情が人を惹きつける。言葉が心を作るなど、良い気を出している人には良いものが集まってくる、私たちが日ごろ学んでいるものと通じるものたくさんあり、多くの気づきをいただくことができました。

4月20日開催の女性委員会は『逆境だつてヒラリと飛べる☆少しの工夫で輝く3つの秘訣』と題し、元日本航空国際線客室乗務員、現在は接遇マネー、ビジネスマナー研修、コミュニケーションスキルアップ研修などで幅広く活躍の研修講師・香山千賀さんを講師にお迎えしました。

アイドルの堀ちえみさんが出演していた「スチュワーデス物語」は昭和58年の制作。香山さんがまさに「スチュワーデス」を目指す学生だった頃と重なります。「きつと見ていたんだろなあ」などと思いながら、自己紹介を兼ねた客室乗務員時代の話を伺いました。



設計は新国立競技場などで有名な世界的建築家の隈研吾氏。



ミュージアム内にある、図書館。

4月5日ところざわサクラタウン視察

西部地区

4月5日に西部地区総勢18人で、ところざわサクラタウンの視察を行いました。

ところざわサクラタウンは東所沢和田にある旧所沢浄化センターの跡地に建設された、みどり豊かな地から最先端の文化と産業を生み出し、世界に向けて発信する【COOLJAPANESE構想】の拠点施設として、書籍製造、物流工場、オフィス、イベントホール、ホテル、ブックストア、レストラン、神社、複合文化ミュージアムといった様々な施設から構成されているKADOKAWA及び角川文化振興財団が所有する複合施設です。

ところざわサクラタウンのランドマークとして、アート、文化、博物のジャンルを超え、あらゆる知を再編成した、世界に類を見ないミュージアムです。

見学後は施設内にある食堂で昼食をいただきました。

倫理法人会会員特典

■倫理指導(経営アドバイス)が受けられます

無料で、経営、家庭、人間関係等の悩みについて指導を受けることができます。純粋倫理から外れている部分を見つけ、正しい道筋を指摘してもらえます。指導を実践することで、人生観、人間性に変化が現れ、正しい方向に改善されたという体験をされた方が大勢いらっしゃいます。

さいりん107号に『「倫理指導」とは何か?』と題した特集記事があります。

■「職場の教養」が毎月30冊届く

会員企業だけに配布される非売品。1日1話、心に響く文章と「今日の心がけ」が書かれており、全国で多くの企業に活用されています。



さいりん110、111号で「職場の教養」について詳しく解説しています。

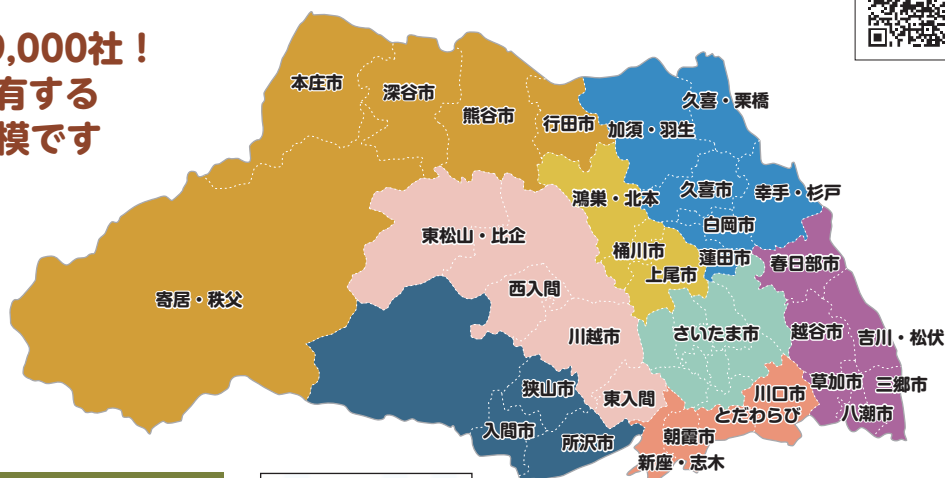
- ☐ モーニングセミナーに参加できます
- ☐ 各種セミナーに参加できます
- ☐ 会社経営・社員教育のための有意義な話が聞けます
- ☐ 仲間が見つかります

さいりんバックナンバーは埼玉県倫理法人会ホームページよりご覧になれます。



全国の会員企業数は、約69,000社！
約4,000社の会員企業数を有する埼玉県は、日本最大級の規模です

(令和元年8月31日現在)



お問い合わせ先

事務局／埼玉県さいたま市北区櫛引町2-153-2
 Tel.048-668-7200 Fax.048-668-7300

埼玉県倫理法人会発行 発行人／小池 博 編集人／山崎 修



◆MS案内メール◆

埼玉県倫理法人会で開催されるモーニングセミナーを前々日にメールでご案内致します。会員登録(無料)は携帯電話・スマートフォンの方は、QRコードを読み取り、空メールを送信してください。パソコンからは、d-70736@70736.r.at-ml.jpに、空メールを送信してください。